

1. 件名：福島第一原子力発電所における実施計画の変更認可申請（ALPS 処理水の海洋放出時の運用等）に係る面談
2. 日時：令和4年11月14日（月） 13時00分～15時30分、
18時00分～19時00分
3. 場所：原子力規制庁 18階会議室
4. 出席者
原子力規制庁
長官官房
森下審議官
原子力規制部 東京電力福島第一原子力発電所事故対策室
竹内室長、岩永企画調査官、正岡企画調査官、大辻管理官補佐、松田室長補佐、
塩唐松係長
小西係長（テレビ会議システムによる出席）
東京電力ホールディングス株式会社 福島第一廃炉推進カンパニー
プロジェクトマネジメント室 3名（うちテレビ会議システムによる出席1名）
福島第一原子力発電所 6名

5. 要旨

- 東京電力ホールディングス株式会社から、本年11月14日付けで申請のあった実施計画の変更認可申請（ALPS 処理水の海洋放出時の運用等）について、資料に基づき以下の説明があった。
 - 実施計画変更認可申請の概要
 - ✓ ALPS 処理水希釈放出設備運用開始後の運用体制について
 - ✓ 新設した測定・評価対象核種の選定フローについて
 - ✓ 上記選定フローに基づき選定された核種を用いて再計算した放射線環境影響評価結果について
 - 放水立坑（下流水槽）の非管理区域設定について
- 原子力規制庁は、上記の説明内容を確認するとともに、以下のコメントを伝えた。
 - 実施計画変更認可申請の内容は1F 技術会合において審査・確認すること
 - 下流水槽の非管理区域設定については、今後どのように申請するか整理したうえで説明すること

6. その他

資料：

- ・多核種除去設備等処理水の取扱いに関する実施計画変更認可申請【概要】
- ・福島第一原子力発電所 特定原子力施設への指定に際し東京電力株式会社福島第一原子力発電所に対して求める措置を講ずべき事項について等への適合性について（ALPS 処理水海洋放出後の運用体制及び ALPS 処理水海洋放出時の測定・評価対象核種について）補足説明資料
- ・多核種除去設備等処理水（ALPS 処理水）の海洋放出に係る放射線環境影響評価結果（建設段階）について
- ・ALPS 処理水希釈放出設備のうち放水立坑（下流水槽）の非管理区域設定について